

労働基準行政五〇年の回顧 目次

序

第一章 労働基準法の制定とその歩み…1

第1話 工場法のこと…3

第2話 労働基準法の制定…18

第3話 労働基準法の施行…66

第4話 法批判の動きと行政の対応…93

第5話 二七年法改正とその意義…108

第6話 労働基準法調査会答申とその前後…146

第二章 労働基準監督署の展開…169

第1話 昭和二〇年代…

昭和三〇年代の監督指導行政…171

第2話 昭和四〇年代以降の監督指導行政…189

第三章 労働時間短縮指導と労働基準法の改正…207

第1話 労働時間対策（昭和三五年～五九年）…209

第2話 労働基準法改正を中心とした

労働時間対策（昭和五九年～平成二年）…223

第3話 週四十時間労働制の実現…237

第四章 最低賃金と賃金行政の展開…255

第1話 最低賃金法の制定と運用…257

第2話 あの旗を撃て（昭四二年～四四年）…276

第3話 賃金制度の改善指導…286

第4話 「賃金の支払いの確保等に関する

法律」の制定をめぐる…292

第五章 経済・産業技術の発展と

安全衛生行政の歩み…307

第1話 労働災害防止法制の変遷と

労働安全衛生法の制定…309

第2話 安全行政五〇年の歩み

―産業安全の歴史を踏まえて―…324

第3話 労働衛生行政五〇年の歩み…350

第六章 労災補償と労災保険法の変遷…371

第1話 労災保険五〇年の回顧と展望…373

第2話 労災補償行政

（昭和四〇年代～五〇年代）…394

第3話 労災補償行政（昭和五〇年代以降）…410